

広島県議会議員

くわ き よし のり
桑木良典

議会だより 第6号



広島県の平成23年度予算成立

2月定例県議会が2月8日から3月8日にかけて開かれ、総額約9,318億円の一般会計当初予算や条例改正など54件の議案が可決されました。

平成23年度当初予算は、本県の概ね10年後の目指す姿を描いた『ひろしま未来チャレンジビジョン』の「人づくり」「新たな経済成長」の重点2分野を集中的に進めつつ、「中期財政健全化計画」に基づく財政健全化の取り組みを行うことに重点が置かれています。

将来の大きな課題として、人口減少と少子高齢化があげられます。本県の総人口は平成10年の288万5千人をピークに減少に転じ、この先、更に減少幅は大きくなる見通しです。特に15歳以上65歳未満の生産年齢人口は、20年間で約2割程度減少すると見込まれており、経済活動の縮小等が懸念されます。

そういったことから、本県の将来の発展を見据えた新規重点事業などの予算額は約154億円で前年度の3倍確保するなど思い切った配分を行いました。

この他にも県民生活に必要不可欠な地域医療体制や子育て支援策として「高精度放射線治療センター（仮称）」や「県立障害者リハビリセンター」などの整備事業に305億円、子育て支援事業に21億8千万円を重点配分しております。

県財政が大変厳しい状況下での予算編成となりましたが、これらの事業の実施が地域の活性化に繋がるよう引き続き取り組む決意でございます。

県政・地域の発展のために一生懸命に活動して参りますので、どうぞ皆様のご意見・ご要望をお寄せ下さい。

現在の主な役職

【県議会】

- 警察・商工労働委員会・副委員長
- 産業活性化対策特別委員会・委員

【党役職】

- 民主党広島県総支部連合会・幹事長代理
- 民主党自治体議員フォーラム・広島県代表世話人

【その他】

- 三原市立三原小学校PTA・副会長
- 三原市PTA連合会・副会長

略歴

【生年月日】昭和45年10月5日生（40歳）

【住 所】三原市城町1-13-18

【学 歴】広島経済大学経済学部経営学科卒業

【職 歴】・衆議院議員 佐藤守良 秘書
・衆議院議員 佐藤公治 秘書
(現参議院議員)

【家 族】妻・一男一女

【好きな言葉】「義をみてせざるは勇なきなり」
(大意：人として正しい道と知りながら実行しないのは勇気のない人間。孔子の論語より)

取り組んでいる活動に係る平成23年度広島県の主な事業



県議会議場にて湯崎知事と議論

【仕事と子育てを両立できる環境づくりの推進策】

- 仕事と子育て応援事業 8,600万円
- 児童家庭支援センター運営費 1,300万円
- シルバー就業機会開拓事業 8,300万円
- 特別支援学校就職支援プロジェクト事業 2,700万円

【県内産業の強化と観光・交流産業の振興策】

- 「瀬戸内 海の道構想」推進事業 3億3,500万円
 ・海の道魅力向上創出事業
 （市町等と連携した体験クルーズの実施や臨海部の賑わいを創出）
- ・広域集客観光メニュー強化事業 1,400万円
- ・農林水産海外販路拡大事業 500万円
- ・「広島レモン」利用促進技術開発 1,200万円
- 建設業新分野進出支援事業 6,600万円
- 新たな生活航路対策支援事業 5,200万円
- 広島空港アクセス対策事業 1億円

【中産間地域活性化と農林水産業の振興策】

- 過疎地域の未来創造支援事業 6,600万円
 （支援対象：世羅町と庄原市。世羅町に平成23年度・4,470万円）
- 鳥獣被害対策
 ・農作物鳥獣被害対策事業 1億円
- ・鳥獣被害防止総合対策交付金事業 2億6,700万円
- 森林整備加速化・林業再生基金事業 11億9,400万円
- 農業参入企業支援事業 6,600万円
- 担い手経営強化モデル事業 6,300万円
- 中山間地域観光メニュー強化事業 2,000万円
- 新規就農者研修支援事業 9,900万円